

# TAVR指導医の新規導入施設への異動に伴う必要症例数免除について（TFアプローチに限る）

## TAVR関連学会協議会

施行：2019年8月1日より

		新規導入施設（0例）	プロクタリング中（1-7例）
異動医師	TAVR指導医 + 企業(TF)プロクター	プロクタリング不要	プロクタリング中断可能
	TAVR指導医	プロクタリング <b>2日</b> （症例数問わず）必要 その後のプロクタリングの必要性は最終日のプロクターが評価	異動後プロクタリング <b>2日*</b> （症例数問わず）
	TAVR実施医 （変更無し）	通常通り <b>8例</b> までプロクタリング	<b>8例</b> （プロクタリング下）まで実施

### Alternative accessについては従来通りとする。

ただし、TAVR指導医およびEdwards社 TA proctorを有する場合はTA、DAoについてプロクタリング不要とする（その場合TFについては上記と同様）。

また、いずれの場合も希望に応じて最大**8例**までのプロクタリングが可能

\*ただし、すでに7例プロクター下で施行済みの場合1例のみ要する